

「光老化」講座

No.5

世界のUV対策

マナビス化粧品では、2017年のテーマを「光老化」としています。そこで、一年を通して「光老化」に関する情報を提供してまいります。
皆さまのすこやかなお肌のためにお役立てください。

2017年10月発行

UV対策の歴史と世界への広がり

日本では、紫外線を美容上の問題として捉えている人が少なくありません。しかし、世界の多くの地域では「健康被害」を伴う問題として捉えており、子どものうちから注意喚起がおこなわれています。

1992年に開催された国際会議「地球サミット」では、紫外線対策に関する条項が発表されました。この発表をきっかけに、人体への紫外線対策が世界規模で本格化しています。

3年後の1995年には、紫外線による健康被害から人々を守るための取り組み「インターサンププロジェクト」が、世界保健機関（WHO）から発表されました。（右記参照）

「インターサンププロジェクト」の柱の一つとして、3番目に「子どもたちのUV対策」を掲げています。特に小学校教育におけるUV対策を強調し、学校への働きかけをおこなっています。

インターサンププロジェクトの活動内容

- ① 健康におよぼす紫外線の影響についての研究
- ② UVインデックス
紫外線の健康リスクを数値で示し、UV対策の必要性を伝える
- ③ 子どもたちのUV対策
子どもたちに紫外線対策の必要性を理解させる教育方法の提供
- ④ 日焼けサロンへの警告
人工的な日焼けについての危険性を伝える
- ⑤ 旅行とUV対策
旅行者や旅行会社関係者へのUV対策情報発信
- ⑥ 仕事とUV対策
紫外線被ばくしやすい職業従事者へのUV対策情報発信

紫外線対策先進国オーストラリアとアメリカから学ぶこと

オーストラリアとアメリカは、紫外線対策における先進国だといわれています。オーストラリアには、紫外線による健康被害予防に向けた「サン・スマートプログラム」があり、その中でも特に力を入れているのが、子どもへの紫外線予防指導です。「スリッ・スロップ・スラップ・ラップ」というスローガンを合言葉に、徹底した対策が取られています。

■ サン・スマートプログラム スローガン

- Slip (スリッ) 長袖の衣服を着用すること。
- Slop (スロップ) サンスクリーン剤を活用すること。
- Slap (スラップ) 帽子を着用すること。
- Wrap (ラップ) サングラスを着用すること。

そしてアメリカには、子どもたちのための紫外線対策プログラムとして「サンワイズ・スクールプログラム」があり、全米の小学校で実施されています。



子どものときから大量に紫外線を浴びることは、未来の健康被害リスクを高める恐れがあるため、近年では学校教育をも巻き込んだ世界的な活動にまで広がりを見せています。

日本に暮らす私たちも、紫外線対策を健康面と美容面の両方向から捉える必要があります。日傘や帽子、サングラスなどの小物類を日頃から利用したり、UVクリームを塗ることを習慣化したりするなど、積極的に紫外線対策をおこなっていきましょう。



< 発行 >
株式会社マナビス化粧品
〒279-0032 千葉県浦安市千鳥15-8

バックナンバーは、ホームページ「会員サイト」よりダウンロード、印刷していただけます。

会員サイト <https://www.manavis-cosme.co.jp/>



光老化
ひかりろうか

マナビス化粧品は「光老化」啓発プロジェクト委員会に協賛しています。

光老化の
詳しい情報はこちら

<http://www.hikari-rouka/org/>

